

# 静岡県身体障害者福祉会情報 第19号

【役員対象情報誌 発行部数:300部 年4回(6月・9月・12月・3月)下旬発行】

発行 社会福祉法人 静岡県身体障害者福祉会  
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70  
TEL:054-252-7829 FAX:054-255-2011  
E-mail:syougaisya@za.tnc.ne.jp  
発行日 平成25年12月27日

## 国連の『障害者権利条約』 ようやく批准へ

12月4日、参議院本会議で『障害者権利条約』の締結が全会一致で承認されました。

『障害者権利条約』は2006年12月に国連で採択され、13年10月現在、137カ国・機関が批准しています。

日本は07年に署名し、条約の批准を目指す意思を表明。09年には政府が批准の手続きを進めようとしたが、障害者団体を中心に「国内法整備が先。形式的に批准するだけになる心配がある。」との声があがったため、国内対策を充実させるべく、障害者制度改革に取り組んできました。条約に沿うよう障害者基本法を改正し差別禁止や社会的障壁の除去を規定したり、昨年6月には障害者差別解消法も制定されたことから、政府は一定の法整備が出来たとして今国会で承認を求めるに至りました。

条約は、憲法と国内法の間位置するもので、その国の各法律は条約に拘束されることとなります。つまり、国内の法律が条約に合わない場合は見直す必要があり、条約の実施状況については定期的に国連に報告する義務を負います。

今後、政府は条約を結ぶ手続きを進めることとなりますが、条約の内容をいかに社会に伝え、広めていくのか。私たち障害者団体の力量か試されるのはこれからかもしれません。



福祉新聞

平成25年12月9日

## 鳥取県が全国で初めて『手話言語条例』を制定

手話の普及と使いやすい環境づくりを目指して、全国初となる『手話言語条例』が10月8日、鳥取県議会本会議で可決され、11日に施行されました。

条例では、手話が「独自の言語体系を有する文化的所産であって、ろう者が知的で心豊かな社会生活を営むために大切に受け継いできたもの」と明記し、手話を言語と位置づけて普及を促し、手話しやすい環境整備を推進することを県や市町村の責務と定めています。

また、事業者には、「ろう者が利用しやすいサービスを提供し、ろう者が働きやすい環境を整備するよう努める」ことを要請し、県民の役割については、「手話の意義や基本理念を理解するよう努める」と明記しました。

成立を受け鳥取県では今年度内に早速、県民向けの手話講座や、タブレット端末のテレビ電話機能を通じた手話の遠隔通訳サービスのモデル事業などに着手する計画になっているということです。

## 構成団体調査アンケートに見る各市町福祉会の課題と取り組み

県身体障害者福祉会では、構成団体の実態を把握し、意見や要望を聞かせていただくために、毎年1回、年度当初に「構成団体調査」と「アンケート」を実施しています。今回は、構成団体の皆様からいただいたアンケート結果を基に、各団体が抱えている課題とそれに対する取り組みについてご紹介したいと思います！

まず、アンケートの中で課題として挙げられていたものは以下のとおりです。

### 《 課題 》

- ✖ 会員の高齢化・減少  
・高齢化が進み、死亡や入院、施設への入所、転出等で会員数が減少している。
- ✖ 新規入会会員の減少  
・個人情報保護法による制限もあり、新規会員の獲得が難しい。
- ✖ 役員の担い手がいない。
- ✖ 移動手段の確保が困難
- ✖ 財政上の諸問題

会員の高齢化によって会員数は減少し、新しい会員に入ってもらおうにもなかなか新規入会者が見込めないという現状は、どこの福祉会でも同じようです。

では、いかにして貴重な“人材”を確保することができるのでしょうか？—会員の拡大につなげるため、各市町福祉会が行っている様々な工夫や取り組みについて見ていきましょう。

### 取り組み その① 会報や入会案内のしおりを作る！

アンケートの中で多く見られたのは、自分たちの会のことや活動を知ってもらうために、会報や入会案内のしおりを作成しているという回答でした。中には、「これまで会員には、年1度の総会資料の配布だけだったが、(会報を発行して)行事や活動報告等をするようになり、各会員が活動に関心を持つようになり、相互の連帯感が芽生えてきた。」という声もありました。

### 取り組み その② みんなのチカラで 自分たちの会について知ってもらう！

作成した会報や入会案内のしおりは、市役所や社協、公民館等の公共機関に置かせてもらっているところがほとんどのようですが、その他にも、自治会の福祉事業回覧を活用したり、民生委員と連携して障害者宅に配布してもらうというところもありました。

また、行政との連携では、新規手帳交付の際に手渡してもらったり、市や町の広報に案内を掲載しているというところもあるようです。

### 取り組み その③ 横のつながりを広げて他団体とも交流を！

地域にあるボランティア団体や老人会等他の団体との交流をすすめているところもたくさんあります。例えば、「他団体から支部活動や趣味の活動、旅行等への勧誘があり会員が参加している。」という声もあり、そこで知り合いになって福祉会入会につながったケースもあったそうです。

その他にも、会員以外でも参加できる行事やクラブ活動を行ったり、より多くの人に参加できるような魅力ある企画を考えたいという積極的な意見も頂戴しました。これからは、障害者という枠にとらわれず、私たちの活動に賛同してくれる賛助会員や家族会員の入会を呼びかけるというのも大切なことなのかもしれません。

## 第8回静岡県身体障害者フライングディスク大会

日 時:平成25年12月7日(土) 9:30~14:00

場 所:静岡市中央体育館 第一アリーナ

主 催:静岡県身体障害者福祉会

後 援:静岡県/静岡県障害者スポーツ協会

協 力:しずおか障害者フライングディスク協会/静岡福祉大学

参加者:東部 12チーム 中部 12チーム 西部 6チーム

浜松 5チーム 計 35チーム (175名)

三島市 A チームが、念願の優勝を果たしました。

おめでとうございました!!

※大会結果の詳細については当会ホームページをご覧ください。



優勝した三島市 A チーム

### 団体

順位	チーム名	合計	順位	チーム名	合計	順位	チーム名	合計
優勝	三島市 A	136	5 位	吉田町 A	128	9 位	掛川市 A	123
準優勝	裾野市 A	135	6 位	長泉町 A	126	10 位	長泉町 B	121
3 位	菊川市	132	7 位	三島市 B	126	10 位	焼津市 A	121
4 位	袋井市	129	8 位	藤枝市 A	125	10 位	雄踏舞阪	121

### 個人

順位	チーム名	氏名	順位	チーム名	氏名	順位	チーム名	氏名
1 位	三島市 A	三谷 輝夫	2 位	掛川市 A	和田 達夫	3 位	裾野市 A	長谷川 浩

## 第28回静岡県身体障害者うたの広場

日 時:平成25年12月15日(日)

場 所:県総合社会福祉会館 703会議室

参加者:県内在住の障害者手帳所持者出演者 57 名

応援・付添・アトラクション出演者 70 名 計 127 名

愛唱する歌謡を発表し合い、交流の場を拓げました。社会参加への意欲の促進、そして、楽しみながら交流を図り合うことが、音楽を通じた仲間意識の向上や健康・身体能力の増進にも繋がると思います。

仲間を思いやる気持ちが随所で見られ、温かな心を感じさせるものがありました。参加した皆さんにとって楽しく充実した時間になったのではないのでしょうか。



最優秀賞に輝いた丸山 一夫さん(浜松市)

👑 最優秀賞 浜松市 丸山 一夫 『かげろうの恋』

優秀賞	藤枝市	村田 きく代	『運命 さだめ』	努力賞	菊川市	沢崎 敏明	『お前を離さない』
(3名)	裾野市	片山 正三郎	『アメリカ橋』	(5名)	菊川市	竹田 和彦	『惚れて道づれ』
	浜北区	松本 くみ子	『雪の十日町』		浜松市	山下 国昵	『惚れて道づれ』
					島田市	中村 静江	『鯛』
熱演賞	菊川市	永田 一郎	『火消一代』		藤枝市	磯部 和代	『雪の細道』
(3名)	浜北区	鈴木 正明	『北の漁場』				
	湖西市	藤井 善弥	『夢追い酒』				

## 11月15日(金) 三幸協同製作所 日帰り社会見学旅行に行ってきました！

毎年の恒例行事となっている三幸協同製作所の日帰り社会見学旅行に  
 本会からも渡邊常務・小林・服部の3名が参加してきました。

今年は、コースごと3台のバスに分かれて①新美南吉記念館、②盛田  
 味の館、③めんたいパークをそれぞれに見学しました。その後は、昼食  
 場所であるホテル「花乃丸」で合流し、海の幸たっぷりの豪華な料理を  
 堪能しました。

午後の見学地・えびせんべいの里では、食事の後にも関わらず種類豊  
 富なえびせんべいを試食したり、おみやげにとたくさん買い込んでいる  
 利用者さんの嬉しそうな姿があちらこちらに見られました。

三幸の皆さんとは、普段、なかなかお会いできる機会がありませんが、  
 このようなカタチで交流をはかることができ、楽しい時間を過ごすこと  
 ができました。

三幸の利用者の皆さん！職員の皆さん！ ありがとうございます。



## 書き損じハガキ、使用済み切手を集めています！

静岡県身体障害者福祉会では、**年賀状・かもめーる・書き損じ等の未使用（未投函）のハガキ、使用済  
 み切手**を集めています。（※配達済みのハガキ・切手の貼られていない絵葉書は対象外になります。）

皆様からいただいたハガキ・使用済み切手は、身体障害者の社会参加のための活動に活用させていただきます。古いものでも、1枚からでも結構ですので、お手元にありましたらご協力をお願いいたします。

※プライバシーや個人情報の取り扱いには十分留意いたします。

※使用済み切手は、切手のまわり5ミリ～1センチ程度の余白を残して切り取ってください。

※ご寄付いただいたハガキ・切手をできるだけ活動に役立てるため、お礼状の送付はいたしておりません。

ご理解くださいますようお願い申し上げます。

<お問い合わせ・送付先>

社会福祉法人 静岡県身体障害者福祉会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1-70 電話：054-252-7829

ご協力  
 お願いします！



## 1月～3月の行事予定



行事名	開催日	会場
第28回静岡県身体障害者 囲碁・将棋・オセロ大会	1/12(日)	県総合社会福祉会館
第10回静岡県身体障害者ボウリング大会	2/2(日)	ヤングランドボウル
平成25年度 第2回理事会・評議員会	3/20(木)	県総合社会福祉会館